



挨拶する菅家一郎市長

市民憲章だより

発行 平成二十一年三月一日
 会津若松市民憲章推進委員会
 事務局 会津若松市東栄町三番四十六号
 会津若松市市民部環境生活課内
 ☎三九一―二二二一

会津若松市民憲章

昭和四十三年五月三日制定

- 一、親切をつくし 住みよいまちをつくりましょ
- 一、きまわりを守り 明るいまちをつくりましょ
- 一、健康で働き 豊かなまちをつくりましょ
- 一、環境をととのえ 美しいまちをつくりましょ
- 一、自然と文化財とを愛し ゆかしいまちをつくりましょ
- 一、教養を高め 文化のまちをつくりましょ

◆市民憲章制定四十周年記念式典開催

昭和四十三年に制定された市民憲章は、平成二十一年で制定から四十周年を迎えました。これを記念し、昨年十一月五日(水)に市文化センターで式典を開催いたしました。当日は会津若松市長、市議会議長、福島県内住民憲章運動連絡協議会副会長をはじめ、来賓・関係者・市民の皆様約二〇〇名と、多数のご来場を頂き、住みよい故郷づくりへの誓いを新たにいたしました。式典では市長感謝状贈呈、平成二十年度市民憲章各コンクール表彰、優秀作文の朗読、記念講演、アトラクション等が行われました(詳細は二、三面に掲載)。

《委員長あいさつ》



会津若松市民憲章推進委員会委員長
 物江 利雄

会津若松市は、会津の中心都市として長い歴史と伝統につちかわれて発展してまいりました。昭和四十三年五月三日に、県内初の住民憲章が制定され、昨年四十周年の記念すべき年を迎えました。市民憲章推進活動諸先輩方々の力強いバトンタッチと、今日までの市民の皆様のご協力・関係諸団体のご支援を受けて、私共は地域社会の発展を図るべく活動をしてまいりました。

六項目からなる市民憲章条文は「住みよいまちづくり」の原点であり、ここに私たち市民は、責任と誇りを持ち、一人ひとりの意欲的な実践の輪を広げていくことによって、今までもよりも一段と住みよく、これからも住みよいまちづくりを進めていくことができると思います。

合併による新しい会津若松市の誕生に伴って、再度この内容を確認し、合意、「住んで良かった、これからも長く住みたいまち」会津若松市を市民みんなでつくりあげることが期待し、あいさついたします。

《実行委員長あいさつ》 『市民憲章制定四十周年を迎えて』



事業委員長 昭和三十二年
記念委員 戊辰戦後百周年
年記 松谷 年
40周年 実行委員 松谷 年
の記念事項として、全国市民

憲章推進委員会組織に加入を決意された本市の先輩方々は、誠に先見の明をもって平和・創造・繁栄の発展としてボランティア精神を広められ、四十年後の現在も生き生きと継承されていることに、大きな感銘を覚え、今後も続行されてと願うばかりでございます。

この健全にして自主的積極的な本会は、昭和五十三年には、十周年の節目に全国大会の開催地として、本市の名声を高められたことは歴史的な歩みであり、大きな喜びと共に誇りに思います。二十周年には石碑「市民憲章の杜」を設置して六項目の理念を伝えられ、三十周年には運動公園に植樹をする等、本会の歩みを確実にしております。

全国大会では伝統文化保護の習志野大会において「琵琶、尺八、小太鼓」の三重奏の名曲に魂をゆさぶられ幽玄の世界に誘われた一瞬は、感動の連続であり一堂のみなさま方も息を呑み・・・静かな時の流れを忘れた事はありません。他に数々の研修内容がありますが、紙面の都合上省略いたします。

本市の市民憲章推進委員会の会員は、

常に明るく、楽しく、和の精神で活動していることをお伝えし、あいさつといたします。

◆記念講演「会津のこころ」



講師の宗像 精 氏

「会津のこころ」と題し、會津藩校日新館館長の宗像精氏を講師に迎え、講演が行われました。宗像氏は、市内

の校長や教育長を歴任され、「あいづっこ宣言」策定に深く関わられた方です。以下にお話の要点をまとめました。

会津の教育に対する思いとして、會津藩幼年者仕の掟の一つに「外で女とことばを交えてはならぬ」がある。これは男と女の区別をし、役割をしっかりと踏まえたものである。

日新館では、幼年教育、幼児教育に力を入れ、徹底した教育をした。

「ならぬことはならぬ」に意味がある。これは藩、会津人が何百年も風雪に耐え、磨きあげた会津人の知恵である。

市民憲章は、若松の憲法である。会津の美しい心を甦らせたい、会津をしっかりとしたい文化の街にしたい、教養のまちにしたい、という願いである。

会津人のこころは、「義に死すとも不義に生きず」。正しいことをして損をしてもよい。悪いことしてまで富を得たり、出世をしなくてもよい。このことは、会津人の実直さ・頑固さのなかに生きづいて

いる。明治・大正時代に、国家のためにそれぞれ地方で尽した人達がたくさんおられたことは、会津の誇りであり、宝である。

「ひたむきに一直線」これこそ講演テーマ「会津のこころ」であり、義に忠実に、己の信じる道を「ひたむきに生きた会津人」の精神は現代はもちろん未来へに伝えていくべき大事な生き方である。

(広報委員 齋藤)

◆アトラクション

式典終盤は、生田流紫音会の箏曲演奏で会場を盛り上げて頂きました。演奏された曲は「祭りの太鼓」、「日本のわらべ唄」です。日本のわらべ唄は「お江戸日本橋」、「通りゃんせ」、「てまり唄」、「山の和尚さん」の四曲を編曲したもので、誰もが小さい頃に口ずさんだことのある懐かしい曲に、会場中が優しい雰囲気になりました。



生田流紫音会の皆さん

？市民憲章ってなんだろう？

市民憲章とは私たち市民の憲法です。今から40年前の昭和43年、明治戊辰百周年祭を迎えた際に先人の偉業と犠牲をしのび、平和・創造・繁栄の三つの誓いとともに制定されました。6条文には「住みよいまちの道しるべ」が謳われており、住みよいふるさと“会津”を築き上げるため、過去と現在、そして未来をつなぐ大切な架け橋となっています。市民憲章を合言葉にみんなでふるさとを守り、育て、伝えていきましょう。



受賞おめでとうございます

式典で表彰された方は以下のとおりです。

※なお、平成二十年度各コンクール入賞者、最優秀賞受賞絵日記及び作文については市のホームページにてご紹介しています（欄外参照）。

市長感謝状受賞者（敬称略）

永年市民憲章運動の推進、普及に貢献された方々へ市長から感謝状が贈呈されました。

受賞者 菊地好正・松谷照子・高橋昭子・武藤榮助・猪俣佐津子・佐藤五郎・武藤喜代子・新保ヨシ・保志末子・大原榮二

花園コンクール入賞者一覧（敬称略）

本年度は個人十六件、団体・事業所二十二件、学校二十三件のご参加をいただき、入賞者を表彰いたしました。特に四年連続で最優秀賞に輝かれた個人、団体については市民憲章モデル花壇に認定し、プレートを配布しています。本年度は三件を認定しました。

今後とも花と緑のまちづくりについて、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

▼学校の部

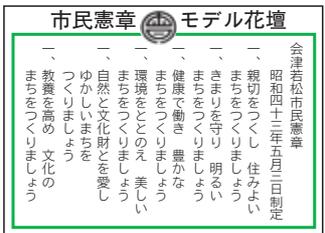
最優秀賞 一箕小・東山小・川南小・行仁小・城西小・湊小・第三中

優秀賞 謹教小・鶴城小・神指小・大戸小・小金井小・日新小・城北小・城南小・第六中・小戸中・第四中・第一中・荒館小

優良賞 松長小・第五中・河東中

▼一般の部

市民憲章モデル花壇



モデル花壇プレート



高瀬新田町内会の花壇



慶山一丁目町内会の花壇



風間さん(石堂町)宅の花壇

モデル花壇

風間和孝・慶山一丁目町内会・高瀬新田町内会

最優秀賞

渡部住夫・坂内栄子・五十嵐キイ・長尾賀代子・森山美智子・鈴木美智子・橋本花壇愛護会・富士通セミコンダクターテクノロジ(株)・千石ニュータウン第一区町内会・上荒久田福寿会

優秀賞

鈴木敏信・齋藤隆男・相原あつこ・あいづね会・金川町金寿会・居合団地寿会・西小田垣町内会・館脇団地町内会・花園町町内会・富士通マイクロエレクトロニクス(株)会津若松工場・緑町公園緑地愛護会

優良賞

横田みゆき・長谷川正子・五十嵐広子・野田良子・石田淳子・阿久津勇次・館脇町寿会・城西コミュニティセンター・馬場

上三之町町内会・緑地14号愛護会（飯盛山団地町内会）城北コミュニティセンター・アネッサクラブ・「ホテルの里」そば倶楽部・(株)共立土建

作文コンクール入賞者一覧（敬称略）

本年度は市民憲章条文「親切をつくし住みよいまちをつくりましょう」をテーマに作品募集を行い、市内小中学生から二四一点の作品が寄せられました。

▼絵日記の部 ※一年生対象

最優秀賞 渡部大誠（城西小）

優秀賞 真部末希（行仁小）・石田優（城西小）・佐々木星（〃）・佐瀬愛凜（〃）・中丸祐萌（〃）・渡部陽介（〃）・猪股将大（謹教小）・尾崎紘平（東山小）・齋藤駿輝（〃）・渡部悠介（〃）・渡部涼太（〃）・渡部有歌（小金井小）・川井遥（河東学園小）・馬場悠人（〃）・綿谷楓（〃）

優良賞

小山ミナ（行仁小）・西條紅愛（〃）・佐藤秀紀（〃）・林瞳美（〃）・穴澤廣矢（城西小一年）・安部大空翔（〃）・大竹美由花（〃）・関本拓夢（〃）・佐藤理桜奈（日新小）

中島優芽（〃）・松坂夏美（〃）・小松有実（東山小）・齋藤ももえ（〃）・田島航平（〃）・角田俊介（〃）・長谷川真琴（〃）

佐藤としえ（河東学園小）・鈴木優衣（〃）

細野杏優馨（〃）・渡部蒼（〃）

▼小学校二・三年の部

最優秀賞 馬場黎奈（日新小三年）

優秀賞 村澤大地（鶴城小三年）・雨宮友菜（日新小三年）

優良賞 皆川皓紀（謹教小三年）・吉田大成（日新小二年）・新妻佳乃（門田小三年）

会津若松市民憲章推進委員会ホームページはこちらです。

http://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/ja/shisei/shiminkensyo/index.htm



市 H P > 市政ガイド > 市の取り組み > 市民憲章

▼小学校四・五・六年の部

最優秀賞 内藤賢弥(一箕小六年)
優秀賞 浅川美佳(日新小四年)・
長谷川佳美(一箕小六年)

優良賞 石山歩(門田小五年)・橋本
隼(小金井四年)・桑原瞭(河東学園
小四年)

▼中学校の部

最優秀賞 浅野聡美(第二中三年)
優秀賞 一ノ瀬奈々(第二中二年)・
清水梨乃(河東中一年)

優良賞 幕田あおい(第二中三年)・
細井佳南(第五中一年)・長谷川真美
(河東中一年)



作文を朗読する内藤さん(一箕小)



作文を朗読する浅野さん(第二中)

◆「小さな親切」運動実行章
受章者一覧(敬称略)

本年度は、心温まる親切につい
て三〇一件が報告されました。う
ち三十一件は、県本部、全国本部
より実行章が贈呈されます。贈呈
式は平成二十一年三月四日(水)午前
十時から、東邦銀行会津支店四階
会議室で行われます。

▼一般の部

佐藤かおり・佐藤新一・舟田ハツイ・
村澤智・五十嵐榮次

▼学校の部

会津高等学校バドミントン部・五十嵐

- 匠(第四中三年)・矢部晃太郎(城南
小五年)・五十嵐朝香(〃六年)・
木村優斗(湊小二年)・児玉直哉(〃
二年)・渡部義人(〃二年)・鈴木
飛龍(〃三年)・渡部翼(〃五年)・
佐藤真也(〃六年)・羽金奈緒美(一
箕小六年)・壁谷洸希(〃三年)・
内藤賢弥(〃六年)・小野瞳(城北小
三年)・渡部雅大(〃三年)・城北小
学校六年二組児童全員・大関美咲(小
金井小四年)・五十嵐桃樺(〃一年)・
永田諒奈(〃二年)・生江竜大(〃二
年)・遠藤裕子(〃六年)・大塚夢敬
(〃二年)・二瓶優希(鶴城小三年)・
山田大夢(〃三年)・佐藤彩也音(〃
三年)・相馬有太朗(〃六年)・小椋
祐希実(松長小六年)
- ◆平成二十年度事業内容
〜ご協力ありがとうございました〜
- 四月 クリーン鶴ヶ城作戦
(市民一、二二二名が参加)
 - 五月 市民憲章推進事業の参加呼び
かけのため学校訪問
花いっぱい運動で駅前に一八
〇個のプランターを設置
 - 六月 ○個のプランターを設置
 - 七月 花園コンクール審査
 - 八月 花園コンクール審査
全国市民憲章運動推進第四十
三回全国大会福知山大会へ委
員長出席
 - 九月 福島県内住民憲章運動連絡協
議会総会(いわき市)へ委員長
出席
 - 十月 花園コンクール審査
米沢市からの視察研修受入れ
文化財研修会(河東地区)

- 「小さな親切」実行者選考会
(三〇一件の推薦)
作文コンクール審査会
(二四一点の応募)
- 十一月 市民憲章制定四十周年記念式
典(文化センター)
駅前プランター撤去作業
 - 一月 新年市民交歓会へ正副委員長
出席
 - 二月 県内住民憲章運動連絡協議会
研修会(会津若松市) 出席
 - 三月 「小さな親切運動」全国・県
本部実行章贈呈式
- ◆会員募集集中
- 本委員会では、活動に参加いた
だけの会員を募集しています。た
くさんの人と知り合って活動の幅
を広げたい方、まちづくり活動に
興味のある方はお気軽に事務局ま
でご連絡ください。
- 7~9月：花園コンクール
 - 4月：クリーン鶴ヶ城作戦
 - 10月：文化財研修会
 - 6月：花いっぱい運動
- ◆会員元気に活躍!

◆クリーン鶴ヶ城作戦を
実施します。

市民の皆さんの参加のもと、自
宅周辺や鶴ヶ城の清掃活動を行
います。きれいなまちをつくるため、
ぜひ皆さんでご参加ください。

●とき 平成二十一年四月十八日(出
午前六時〜六時四十五分
午前六時四十五分)

●解散式 午前六時四十五分
鶴ヶ城本丸にて

編集後記

市民憲章四十周年の記念事業へ
取り組むにあたり、表には見えな
い様々な準備があります。

おかげ様をもちまして、市民憲
章制定四十周年記念式典を盛大に
開催することができました。関係
各位のご労苦に心から感謝と御礼
を申し上げます。四十周年を契機
に、市民憲章のさらなる発展を願
うものです。

(広報委員長 高橋)

会津若松市民憲章広報委員会
(五十音順)

委員長	高橋 昭子
委員	五十嵐 久政
委員	猪俣 佐津子
委員	宇内 昭子
委員	遠藤 徳雄
委員	齋藤 智子
委員	芳賀 智子